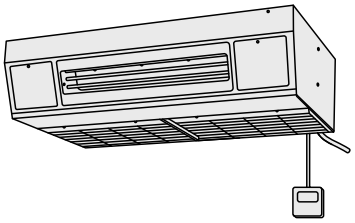
Panasonic

取扱説明書

パッケージエアコン<オフィス・店舗エアコン>



室内ユニット

高温吸込み対応天吊形厨房用エアコン
（CS-VK4 シリーズ）
品番
CS-P112VK4
CS-P140VK4
CS-P160VK4

室外ユニット

高効率インバーター PX シリーズ
（CU-X4 シリーズ）
標準インバーター PH シリーズ
（CU-H4 シリーズ）
高効率インバーター冷房専用
PC シリーズ
（CU-C4 シリーズ）

保証書・据付工事説明書 別添付

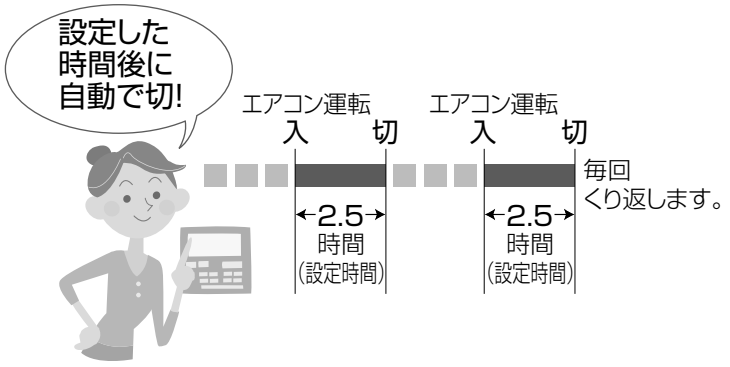
このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書は、ワイヤードリモコン（CZ-10RT3／10RT3A）をお買い上げいただいた場合の取扱説明書です。
  ワイヤードリモコン（CZ-10RT4）をお買い上げの場合は、かんたんガイドとワイヤードリモコン（CZ-10RT4）の取扱説明書もあわせてお読みください。
  ワイヤレスリモコンをお買い上げの場合は、ワイヤレスリモコンの取扱説明書もあわせてお読みください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4, 5 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、据付工事説明書とともに大切に保管してください。
- 商品の品番は、仕様（16, 17 ページ）でご確認ください。

フロン回収・破壊法　第一種特定製品	
フロンの見える化	1）この製品は、地球温暖化防止のため、適正にフロン類を回収する必要があります。 2）本ユニットには、二酸化炭素＊＊ kg に相当するフロン類が使用されています。 3）上記 2）の数値（＊＊）は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。システム全体での数値は、室外ユニットのサービスパネル裏面の記入欄に記載されています。 室内ユニットについては、銘板あるいはラベル（電装ボックス）に記載されています。

便利な機能でムダなく運転！

切り忘れ防止に便利！

くり返し切タイマー（P.10）



必要なとき以外は節約を！

設定温度自動リターン機能（P.11）

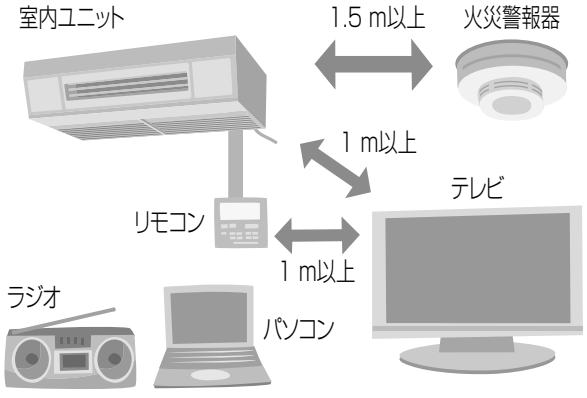
ご使用の前にご確認ください

■テレビやラジオ、パソコンなどは、室内ユニットやリモコンから 1 m以上離す
（映像の乱れや雑音が入るおそれ）

■火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離す

■室外ユニットの吹出口や吸込口の近くに障害物を置かない
（機能低下や騒音の原因）

■降雪が予想される地域では、室外ユニットに防雪ダクト・防風板（別売品）、もしくは雪よけの屋根や囲いなどを取り付ける
→詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
→室外ユニットが雪で埋もれないよう除雪が必要です。
※室外ユニット底板の下面が塞がれると、ドレン水が排出されず故障の原因となります。



例：エアコンの運転を開始した後、設定した時間（2.5 時間）が過ぎると自動で運転を停止します。再度、運転を開始した場合も同様に、設定時間後には運転を停止します。

例：来客時、22℃に温度を変更しても、設定した時間（30 分）を過ぎると設定温度（28℃）に自動で戻ります。

■次のような場所での使用は避ける
- 可燃性ガスの漏れるおそれがある。
- 海浜地区など、塩分が多い。
- 温泉地帯など、硫黄ガスが発生する。
- 油や粉、水蒸気等が直接吸い込まれる場所。
- 電圧変動が大きい。
- 電磁波を発生する機械がある。
- 有機溶剤が飛散する。

もくじ

ページ

●ご使用の前にご確認ください … 2
●安全上のご注意 …… 4
●各部の名前 …… 6

●運転のしかた …… 8
冷暖自動･暖房･ドライ･冷房･送風
●風向を調節する …… 9
手で直接調節する
●便利な機能 ……10
タイマー運転（切・くり返し切・入タイマー）
設定温度自動リターン機能

●お手入れのしかた ……12
日常・シーズン前後のお手入れ
フィルターを交換する

●故障かな？ ……14
●運転のしくみ ……15
●仕　様 ……16
●保証とアフターサービス ……18
●冷媒漏えい点検のお願い ……19
●ご確認ください …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠ **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容（禁止事項）です。	実行しなければならない内容（強制事項）です。

⚠警告

火災や感電、けがを防ぐために

必ずエアコン専用の電源を使う

必ず守る（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

別売品は必ず当社指定の製品を！

必ず守る（水漏れや感電・火災の原因）
別売品の取り付けは、専門業者に依頼してください。

お手入れ時には

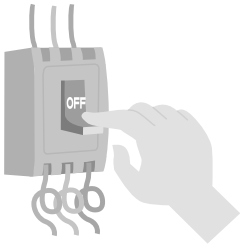
禁止
- お客様自身で、内部の洗浄はしない。（水漏れや発煙・発火の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を切る

（発煙・発火、感電の原因）

必ず守る

異常・故障例
- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
- ブレーカーがたびたび切れる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。



すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

据え付けや移動・修理は

必ず守る
- 必ず販売店または専門業者に依頼する。（水漏れや感電・火災の原因）

据え付けや移動・修理完了時には、販売店や専門業者に次のことを確認する

必ず守る
- 冷媒が漏れていないこと。（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性があるため、販売店へご相談ください。
- 指定冷媒を使用していること。（指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因）
- アースと漏電しゃ断器が設置されていること。（感電の原因）
- 小部屋などに据え付けられている場合は、開口部や換気扇が取り付けられていること。（冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因）

冷媒が漏れているおそれのあるときは

禁止
- ファンヒーターやストーブ・コンロなどの燃焼器具を使用しない。（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）

部屋の換気を行い、販売店に点検を依頼してください。

漏電や、けがを防ぎ
財産などを守るために

⚠注意

禁止

室内ユニットは

- 室内ユニットの真下や近くに、他の電気製品や備品などを置かない。
  （水漏れによる備品汚損の原因）
- 風を動植物に直接当てない。
  （動植物に悪影響をおよぼす原因）
- 可燃性スプレー（ヘアスプレーや殺虫剤など）を直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。
  （発火の原因）
- 他の目的に使用しない。
  食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。（品質低下の原因）

禁止

リモコンは、絶対に分解しない

（感電や故障の原因）

禁止

室外ユニットは

- 吸込口やアルミフィン※に触らない。
  （けがの原因）
- 上に乗ったり、物を載せたりしない。
  （落下・転落によるけがの原因）
- 室外ユニットの上に、水の入った容器を置かない。
  （漏電による感電や発火の原因）
- 据付台などが傷んだ状態で使用しない。
  （落下や転倒などによるけがの原因）

禁止

ドレンは排水を確実にし、排水口をふさがない

（屋内に水漏れして、備品の汚損の原因）

お手入れ時には

必ず守る

- 必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。
  （感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因）
- 高所作業をするときは足場に気をつける。
  （落下・転倒によるけがの原因）

禁止

- 室内ユニットに洗剤スプレーや水をかけない。
  （電気ショートにより感電や発火の原因）

必ず守る

燃焼器具といっしょに運転するときは

- こまめに換気する。
  （酸素不足による頭痛などの原因）
- 燃焼器具は、エアコンの風が直接当たらない場所で使う。
  （不完全燃焼による酸素不足の原因）

必ず守る

可燃性ガスの漏れるおそれがない場所に設置されていることを確認する

（ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因）

禁止

冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない

- 長時間、冷風（温風）を体に直接当てない・冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない。
  （体調の悪化・健康障害の原因）

禁止

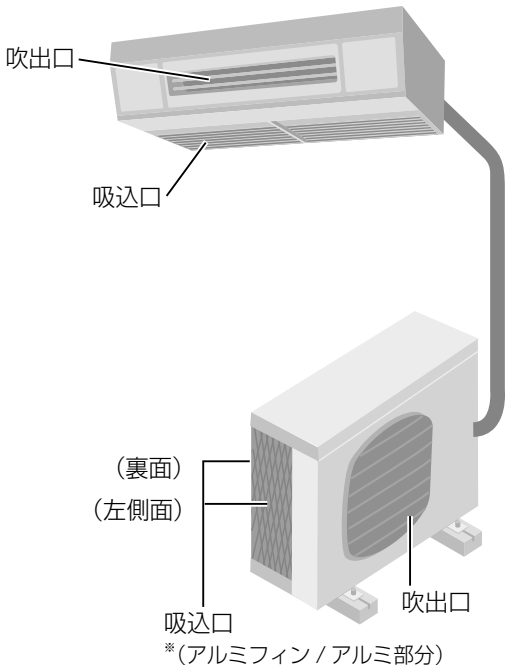
本体やリモコンは

- ぬれた手で操作しない。
  （感電や故障の原因）

禁止

室内・室外ユニットは

- 吹出口に指や棒などを入れない。
  （内部でファンが高速回転しているため、けがの原因）

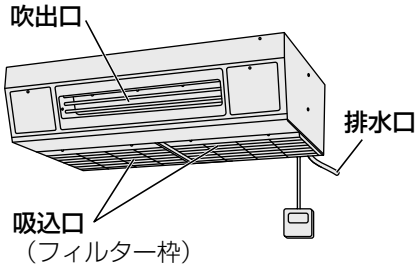


※（アルミフィン / アルミ部分）

各部の名前

室内ユニット

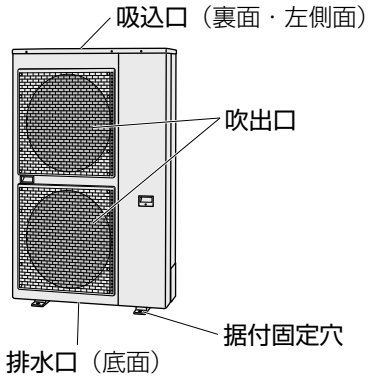
■ 高温吸込み対応
天吊形厨房用エアコン
CS-VK4 シリーズ



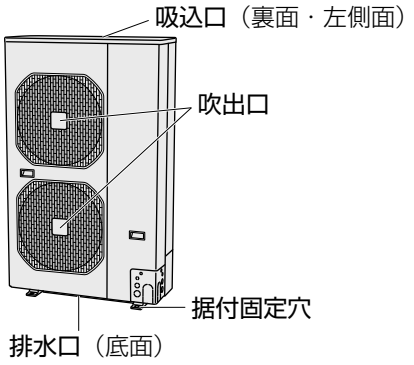
室外ユニット

■ 高効率インバーター
PX シリーズ　CU-X4 シリーズ
■ 高効率インバーター冷房専用
PC シリーズ　CU-C4 シリーズ

● 112、140、160 形

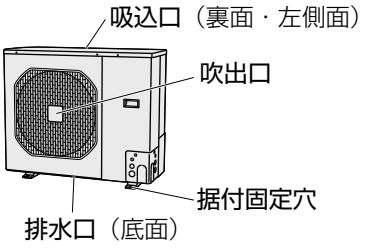


● 224、280 形

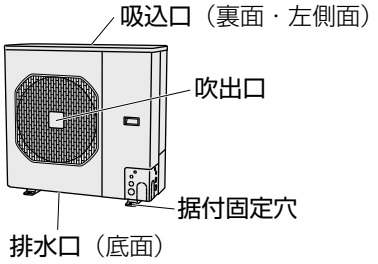


■ 標準インバーター
PH シリーズ CU-H4 シリーズ

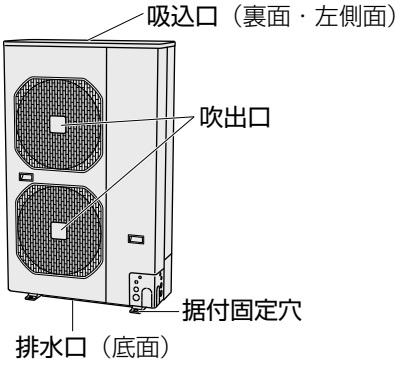
● 112 形



● 140、160 形

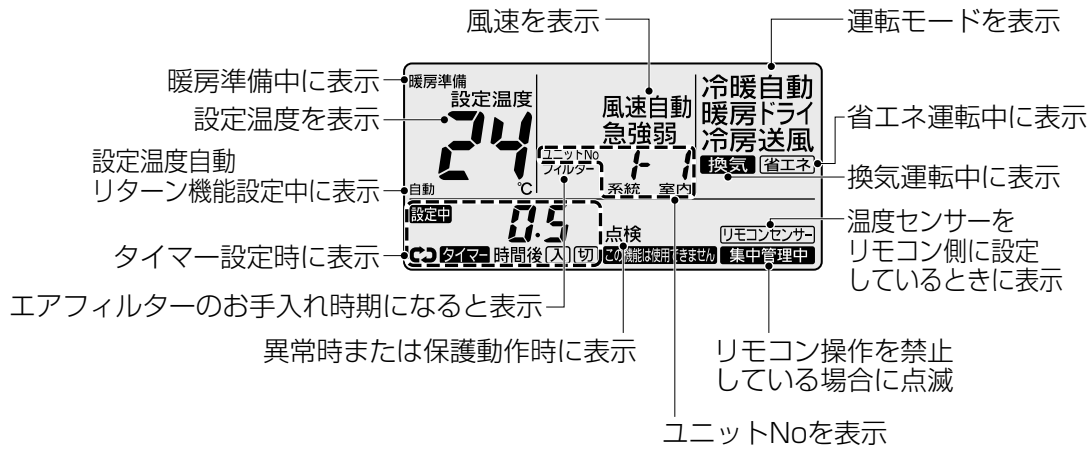


● 224、280 形

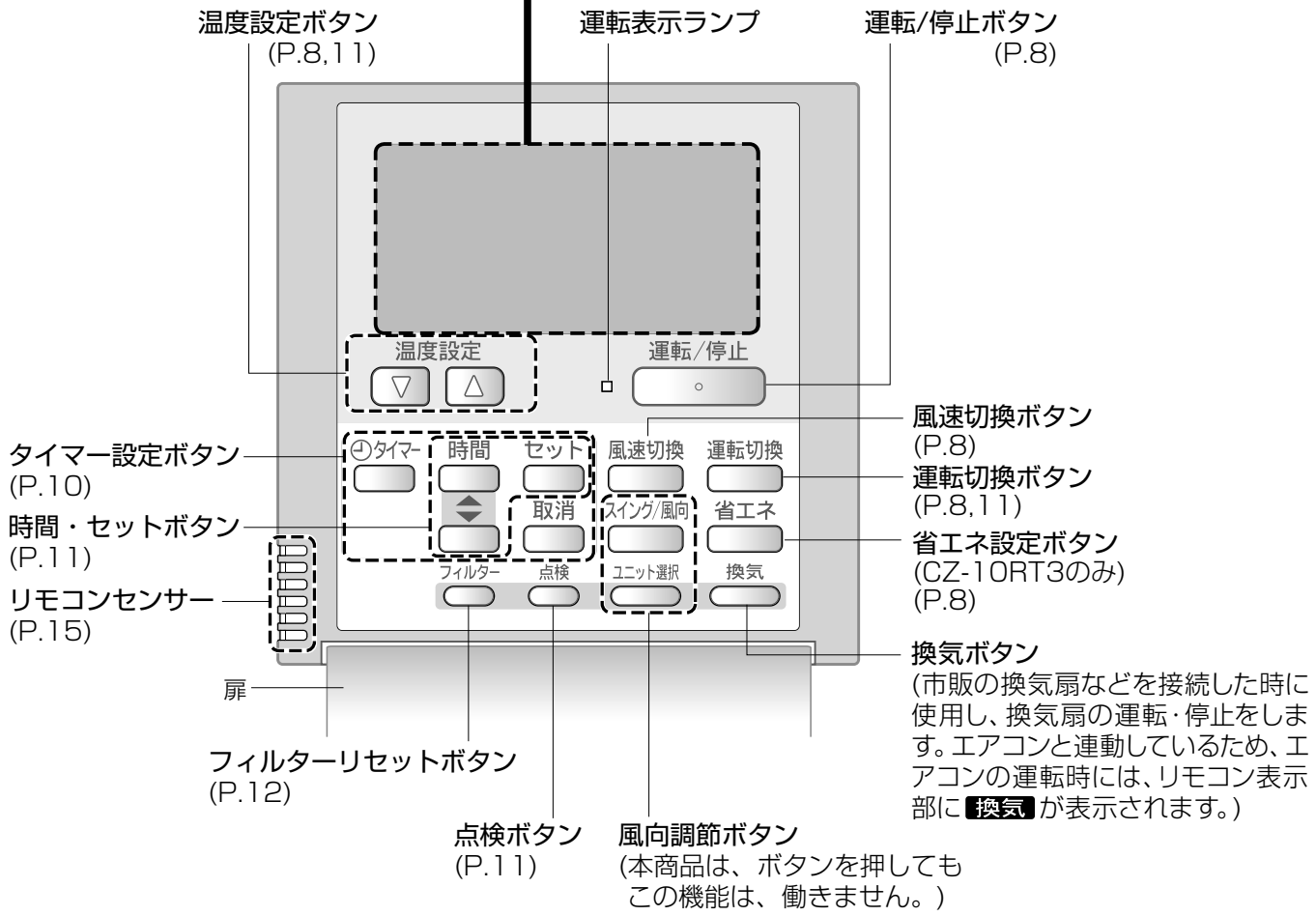


ワイヤードリモコン（別売品：CZ-10RT3/10RT3A）

表示部



操作部

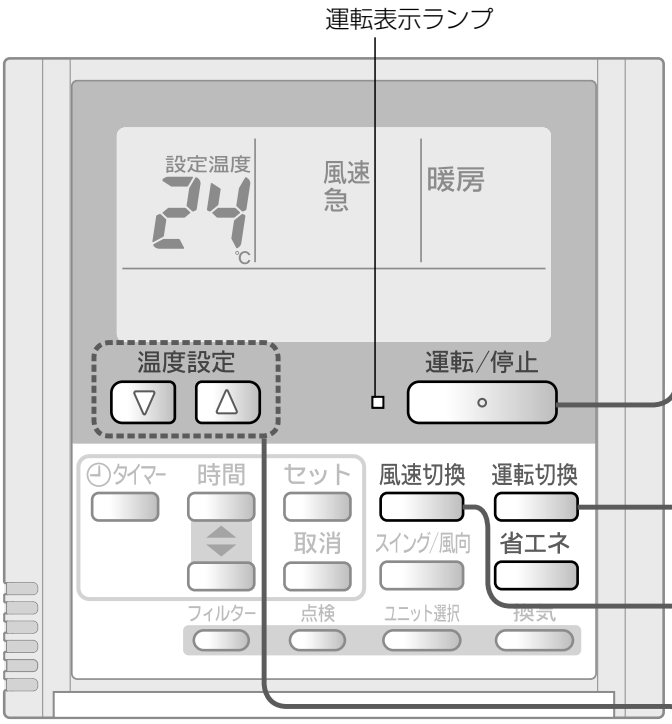


お知らせ

漏電しゃ断器を入れると、自動で機種確認を行っている間、リモコン表示部に 設定中 が点滅します。 設定中 が消えたあとに、リモコン操作をしてください。

運転のしかた 冷暖自動・暖房・ドライ・冷房・送風

運転開始の 12 時間以上前に漏電しゃ断器（電源）を入れる。（本体保護のため）



1 運転/停止

○ を押す

（運転表示ランプ点灯）

2 運転切換

を押し、お好みの運転を選ぶ

冷暖自動 → 暖房 → ドライ → 冷房 → 送風 → 冷暖自動

…設定温度と室温の差を感知し、暖房または冷房を自動で選びます。

3 風速切換

を押し、お好みの風速を選ぶ

自動 → 急 → 強 → 弱 → 自動

- 送風時は「自動」を選べません。
- 140 形、160 形は風速　自動の他、急、弱の2速となります。

4 温度設定

▽ △ を押し、お好みの温度にする

冷暖自動　：17℃～ 27℃
暖房　：16℃～ 30℃
冷房・ドライ：18℃～ 30℃

■止めるとき

運転/停止

○ を押す

（運転表示ランプ消灯）

お知らせ

- 運転開始から設定した風速になるまでに時間がかかることがあります。（P.15）
  （吹出温度などの運転状況に応じて室内ユニットの風速は自動で切り替わり、リモコン表示とは異なる場合があります。）
- ドライ時は、設定温度に近づくと自動的に微風になります。（P.15）
- 設定温度は室内ユニットの吸込口付近の温度（目安）です。据付状態によって、室温とは多少異なります。
- 湿度の高い梅雨などに長期間運転をすると、露の滴下や、霧が吹き出すことがあります。
- 停電の後、通電後に 運転/停止 ○ を押すと、停電前の内容で運転を再開します。

■省エネ運転をしたいとき（CZ-10RT3 のみ）

運転中に

省エネ

を押す

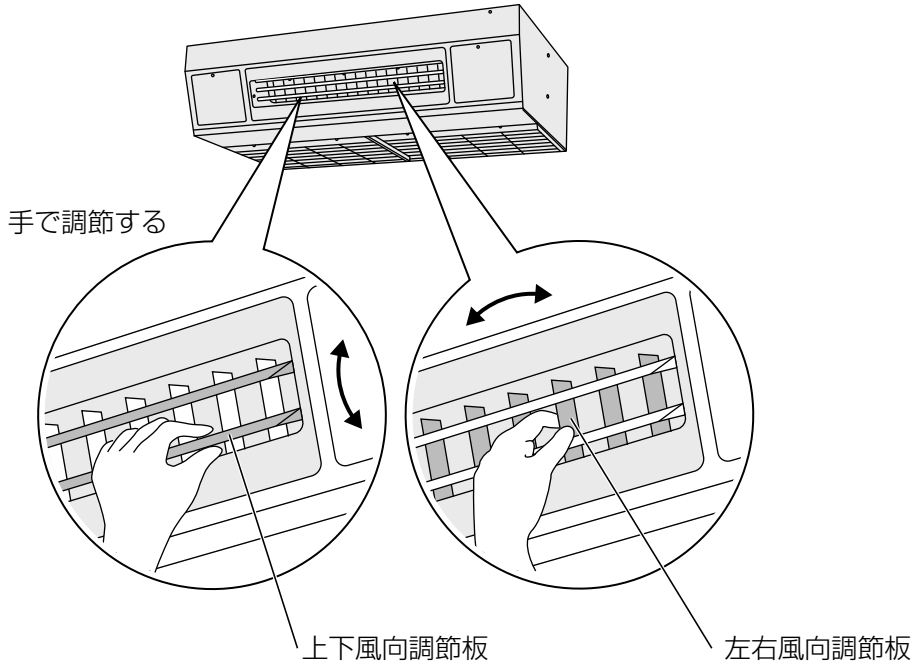
- 最大電流値を制限した運転になるため、冷房や暖房などの能力は低下します。

風向を調節する

手で直接調節する

■ 上下風向調節板、左右風向調節板は手で調節してください。

吹出口にある上下風向調節板、左右風向調節板を動かして調節してください。



お願い

- 暖気は上に、冷気は下にたまります。風向は、暖房時は下向きに、冷房やドライ時は上向きにしてください。（冷房やドライ時に下向きにすると、吹出口に露が付き、滴下の原因）
- 冷温風が火気や調理台に直接当たり、調理に影響するようなときには風向を変えてください。

便利な機能

タイマー運転

タイマー切換について

㊡タイマー

を押すごとに
切り換わる

表示なし → 切 → 切 → 入 → 表示なし

（図は、切タイマー設定中の表示例）

タイマー設定時間について

時間

0.5 時間（30 分）単位（上限 72 時間）

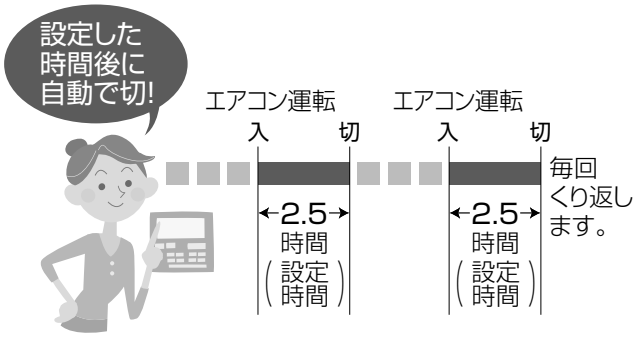
0.5 時間（30 分）単位（下限 0.5 時間）

■ タイマー運転を中止するとき→取消 を押す。

（タイマーの時間と表示が消える）

くり返し切タイマーの動作について

例：毎回 2.5 時間後に運転停止の設定をしたとき



切タイマー 切

設定した時間後に、エアコンを停止するとき
例：30 分後に運転を停止したいとき

1 運転中に ㊡タイマー を 1 回押す
（リモコン表示部に 切 が表示され、
設定中 とタイマー時間が点滅）

2 時間 を押し 0.5 を表示する

3 セット を押す
（設定中 が消え、タイマー時間が表示される）

くり返し切タイマー 切

毎回、設定した時間後に、エアコンを停止するとき
（切り忘れ防止のため）
例：毎回 2.5 時間後に運転を停止したいとき

1 運転中に ㊡タイマー を 2 回押す
（リモコン表示部に 切 が表示され、
設定中 とタイマー時間が点滅）

2 時間 を押し 2.5 を表示する

3 セット を押す
（設定中 が消え、タイマー 時間が表示される）

入タイマー 入

設定した時間後に、エアコンを運転するとき
例：8 時間後に運転を始めたいとき

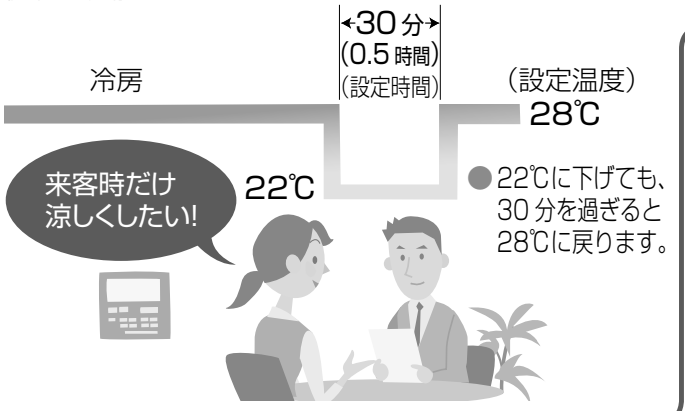
1 運転中に ㊡タイマー を 3 回押す
（リモコン表示部に 入 が表示され、
設定中 とタイマー時間が点滅）

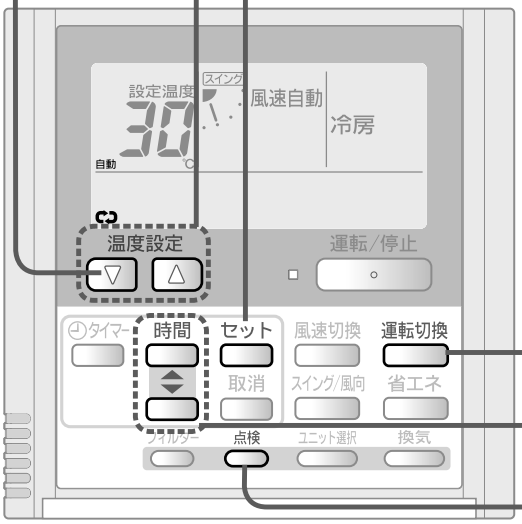
2 時間 を押し 8.0 を表示する

3 セット を押す
（設定中 が消え、タイマー時間が表示される）
※設定直後、運転は停止します。

節約に便利な、設定温度自動リターン機能

来客時など、温度を下げても（または上げても）設定した時間が過ぎると、登録した設定温度に自動で戻る便利な機能です。





（図は、設定温度自動リターン機能設定中の表示例）

運転モード	設定温度範囲	設定時間範囲
冷暖自動	17℃～27℃	0.5時間（30分）～2.0時間（120分）
暖房	16℃～30℃	
冷房・ドライ	18℃～30℃	

- 設定時間は、0.5時間（30分）単位、設定温度は、1℃単位。
- 設定できる内容は、リモコンの種類によって異なります。

■途中で操作を中止するとき→点検 を押す。

お知らせ

●他の制御機器から設定温度を変更された場合
設定した時間を経過しても、設定した温度には戻りません。

●停電が発生した場合
通電後 運転/停止 を押すと、設定した時間経過後に、設定した温度に戻ります。

■設定したい運転モード･設定温度･時間を登録する

例：30分後に設定温度を自動で28℃に戻したいとき

1 セット と 温度設定 ▽ を同時に4秒以上、長押しする
（リモコン表示部の 自動 設定中 と運転モードが点滅）

2 運転切換 を押し、運転モードを選ぶ
（初期設定は、「冷房」と「ドライ」が表示される）

3 セット を押す
（運転モードが点灯し、自動 設定中 、設定温度とタイマー時間が点滅）

4 温度設定 ▽ △ を押し 28 を表示する

5 時間 を押し 0.5 を表示する

6 セット を押す
（自動 設定中 、設定温度とタイマー時間が点灯）
●続けて他の運転モードの設定をするときは手順 2 からくり返す。

表示例

7 点検 を押す（登録完了）
（元の表示に戻り、自動 と が点灯）

●以上の登録により、温度を下げても（または上げても）30分後には自動で28℃（設定温度）に戻ります。一度登録すると、解除するまで温度変更するたびに戻ります。

■設定温度自動リターン機能を解除するとき

上記手順 3 のあと

4 時間 を押し -.- を表示する

5 セット を押す（-.- が点灯に変わる）

6 点検 を押す（解除完了）
（自動 設定中 とタイマー時間が消え、元の表示に戻る）

使いかた

お手入れのしかた

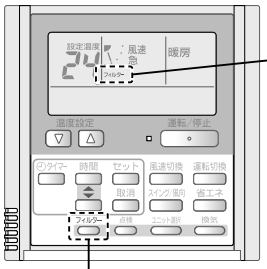
⚠ 注意　必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。（感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因）

日常のお手入れ

■高温吸込み対応天吊形厨房用エアコンは、フィルターを交換する

（交換のしかた P.13）

- 水洗い等はできません。



●お手入れ時期は、
“フィルター”が表示されたときを目安にしてください。
ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

●お手入れの後は、
①エアフィルターを元どおりに取り付ける。（取りはずしと逆の順に）
②フィルターリセットボタンを押す。（表示部の“フィルター”が消灯）

■室内ユニットは、柔らかい布でからぶきする

- 汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふいてください。その後乾いた布でふいてください。

お願い

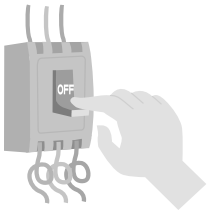
●40℃以上のお湯を使わないでください。
（変形や変色の原因）

●揮発性のものなどは使わないでください。
ガソリンやベンジン、シンナー、磨き粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけない。（変形や変色の原因）

シーズンの終わり

1 晴れた日に、半日ほど送風運転をし、ユニット内部を乾燥させる
（P.8）

2 運転停止を確認し、漏電しゃ断器を切る
- 電源が入ったままだと、電力を消費します。
- 電源が切れると、リモコン表示部の仕切り線が消えます。

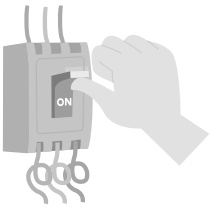


3 エアフィルターを交換する
（交換のしかた P.13）
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。

シーズンの始まり

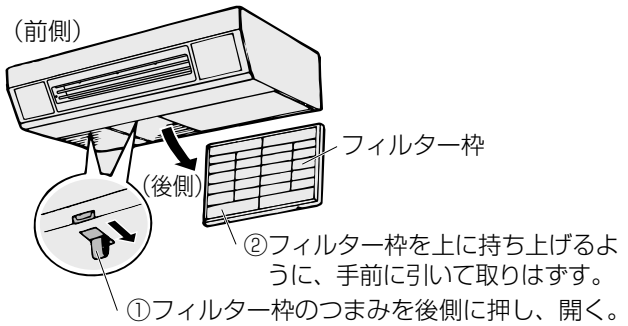
1 エアフィルターを交換する
（交換のしかた P.13）
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。

2 漏電しゃ断器を入れる
- 必ず運転をする 12 時間以上前に入れてください。
- シーズン中は、漏電しゃ断器を切らないでください。



フィルターを交換する

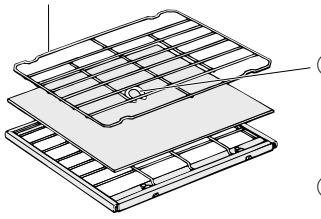
• フィルター枠を取りはずす



• フィルターを交換する

初回は付属の交換用フィルターをご使用ください。

①フィルター押さえをはずす。



別売品

2 回目以降は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

交換用フィルター（50 枚）	品番
P112 形用	SPW-KF71
P140・160 形用	SPW-KF125

お願い

• フィルター交換の目安

→リモコンの“フィルター”表示に関係なく、フィルターの「黄色のマーク」が見えなくなったときに交換してください。

→リモコンに“フィルター”が表示されたときは目づまり等による交換が必要かどうか確認してください。
その後、フィルターリセットボタンを押してください。

• フィルター枠とフィルター押さえの汚れがひどいとき

薄めた中性洗剤でつけ置き洗いをし、十分に乾かしてください。

• 室内ユニット内部（熱交換器）の洗浄

年に２回程度、お買い上げの販売店にご依頼ください。（ご使用環境により汚れ度合は変わるため、頻度は販売店とご相談ください。）

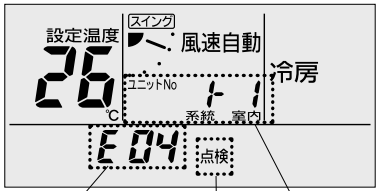
故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

	症状		原因・対応	ページ
室内ユニット	運転しない		●漏電しゃ断器が切れていませんか？ →漏電しゃ断器を「入」にしてください。 →漏電しゃ断器がトリップ位置（中間で止まっている）の場合は、電源を入れずに販売店にご連絡ください。	—
	よく冷えない よく暖まらない		●室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを障害物でふさいでいませんか？ →障害物を取り除いてください。	—
			●風速が「弱」になっていませんか？ →風速を「急」「強」に切り換えてみてください。 （140 形、160 形は、風速「強」にはなりません）	8
			●エアフィルターが目づまりしていませんか？ →エアフィルターを交換してください。	12
	音がする	水が流れるような音がする	●エアコン内部に冷媒が流れている音です。	—
		「ピシピシ」という音がする	●部品が温度変化により伸縮するためです。	—
	吹き出した風がにおう		●部屋のにおいやタバコ、化粧品などがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。 →お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	冷房運転中、吹出口付近に露がつく		●空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。	—
	霧が出る	冷房運転中、白い霧が出る	●油類を多く吸い込み、室内ユニット内部が汚れているためです。（油類の汚れに強い室内ユニットですが、ご使用環境により汚れ度合いが大きくなる場合があります。） →お買い上げの販売店にご相談ください。	—
		暖房運転中、白い霧が出る	●霜取運転中、まれに室内ユニットから白い霧が出ることがあります。	—
	運転停止後もファンが止まらず回り続ける		●室内ユニット内部（熱交換器）を乾燥させるため、しばらく回り続けることがあります。	—
室外ユニット	運転停止後、すぐに運転 / 停止ボタンを押しても再運転しない		●圧縮機を保護する回路が働き、約 3 分間は運転しません。	—
	暖房運転中、「ブシュン」という音がする		●霜取運転を行っているためです。	15
	暖房運転中、湯気が出る		●霜取運転を行っているためです。	15
	リモコンで運転停止後もファンが回り続ける		●円滑に運転を行うための動作です。	—

●以上のことをご確認いただき、なお異常のあるときは運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。

・リモコン表示部に点検マークと次の警報表示が表示された場合は、一度運転を停止し、約 1 分後に再運転してください。
（警報表示、消灯）
[・E04　・E06　・P10　・P20　・H06]
再度、表示されたときや、上記以外の警報表示（E、F、H、L、P の文字と数字の組み合わせ）が表示されたときは、その内容をお知らせください。



警報表示　点検マーク　不具合が発生している室内ユニット No

運転のしくみ

■ 暖房能力について

- 外気の熱を利用して暖房するため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。（ヒートポンプ方式のため）
- 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。（部屋全体を暖める温風循環方式のため）

■ 霜取りについて（冷房専用を除く）

長時間の暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かすために暖房を止めて霜取運転する場合があります。（約５分～10 分間）

■ 暖房準備について

以下の場合、エアコンは内部が暖まるまで、風速設定に関係なく微風運転を行います。このとき、リモコン表示部に「暖房準備」が表示されます。

- 運転開始時　・温度調節器が働いたとき　・霜取り時

■ ドライ運転について

- 室温が設定温度に近づくと自動的に能力が下がります。
- できるだけ湿気を再びお部屋に戻さないために、運転が停止すると室内ファンは微風運転となります。
- 設定温度に近づくと風速は自動的に微風になりますので、風速調節はできません。
- 外気温 15℃以下のときは、ドライ運転はできません。

■ リモコンセンサーについて

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。（グループ制御時は設定しないでください。）

仕様

■運転条件

冷房時	外気の温度　-15℃以上 43℃以下 部屋の温度　25℃以上 45℃以下 部屋の湿度　約 80%以下
暖房時	外気の温度　-20℃以上 24℃以下 部屋の温度　30℃以下

- 左記以外の条件で長時間運転すると、保護装置が働き、運転停止や故障の原因になります。
- -5℃以下で冷房運転をする場合は、別売品の防風板と防雪ダクトの取り付けが必要です。

室内ユニット

種類 —— 冷房専用 / 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形（冷媒 R410A 使用）

●高温吸込み対応天吊形厨房用エアコン（直接吹出形）

品番		運転音 dB（A）			製品質量（kg）
		急	強	弱	
CS −	P112VK4	45	39	36	40
	P140VK4		−	39	55
	P160VK4				

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。

室外ユニット

種類 —— 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式（冷媒 R410A 使用）

●高効率インバーター PX シリーズ

品　番	能　力　(kW)		運転音 dB（A）		製品質量 (kg)	冷媒封入量 (kg)	二酸化炭素 換算値
	冷　房	暖　房	冷房	暖房			
CU-P112X4	10.0 (2.9～11.2)	11.2 (2.4～15.6)	51	51	100	3.50	7,320（kg）
CU-P140X4	12.5 (3.7～14.0)	14.0 (2.6～18.0)			107	3.75	7,840（kg）
CU-P160X4	14.0 (3.8～16.0)	16.0 (2.7～19.0)	52	52			
CU-P224X4	20.0 (7.5～21.2)	22.4 (6.5～25.0)	56	57	119	5.30	11.1（t）
CU-P280X4	25.0 (10.0～26.5)	28.0 (9.2～31.5)	57		133	6.50	13.6（t）

●標準インバーター PH シリーズ

品　番	能　力　(kW)		運転音 dB（A）		製品質量 (kg)	冷媒封入量 (kg)	二酸化炭素 換算値
	冷　房	暖　房	冷房	暖房			
CU-P112H4	10.0 (2.6～10.6)	11.2 (2.7～11.8)	50	52	58	2.60	5,440（kg）
CU-P140H4	12.5 (4.1～13.2)	14.0 (3.4～15.0)	51	54	71	2.75	5,750（kg）
CU-P160H4	14.0 (4.1～14.0)	15.0 (3.5～16.0)	52	55			
CU-P224H4	20.0 (7.5～21.2)	21.2 (6.5～22.4)	57.5	59.5	117	5.10	10.7（t）
CU-P280H4	25.0 (10.0～26.5)	26.5 (9.2～28.0)	59	59	131	6.00	12.6（t）

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。
● 能力の（ ）内は能力範囲を示します。
● 室外ユニット品番末尾にＥが付く場合は耐塩害仕様、Ｊが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

種類 —— 冷房専用、分離形、空冷式（冷媒 R410A 使用）

●高効率インバーター冷房専用 PC シリーズ

品　番	能力（kW）	運転音 dB（A）	製品質量（kg）	冷媒封入量（kg）	二酸化炭素換算値
CU-P112C4	10.0 (2.9～11.2)	51	100	3.50	7,320（kg）
CU-P140C4	12.5 (3.7～14.0)		107	3.75	7,840（kg）
CU-P160C4	14.0 (3.8～16.0)	52			
CU-P224C4	20.0 (7.5～21.2)	56	119	5.30	11.1（t）
CU-P280C4	25.0 (10.0～26.5)	57	133	6.50	13.6（t）

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。
● 能力の（ ）内は能力範囲を示します。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げ先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」（14ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	パッケージエアコン
●品 番	○○-○○○○（仕様参照）
●異常の内容	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。 保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代 部品および補助材料代
- 出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 9年

当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後9年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは･･･

商品相談窓口　空調110番

ナビダイヤル **0570-087-911**（有料）

上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645

※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。

<営業時間> 24時間365日受付

<対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ

FAX **0276-20-0222**

●修理に関するご相談は･･･

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-087-956**（パナくうちょうこーる）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

24時間 365日 受付

●沖縄地区のお客様は、☎（098）868-0242 に直接おかけください。

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**（パナは　イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

冷媒漏えい点検のお願い

■本製品を所有されているお客様へ

JRA* GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

*JRA：一般社団法人　日本冷凍空調工業会

製品の性能を維持していただくために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために、有資格者による定期的な冷媒漏えい点検（有償）をお願いします。定期的な冷媒漏えい点検は漏えい点検資格者が実施します。
機器を設置した時から廃棄する時までのすべての点検記録が「冷媒漏えい点検記録簿」へ記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理（管理委託を含む）をお願いします。詳細はお買い上げの販売店または弊社窓口へお問合せ、または下記サイトをご覧ください。

・JRA GL-14 について　http://www.jraia.or.jp/

・フロン漏えい点検制度について　http://www.jarac.or.jp/

様式 1　冷媒漏えい点検記録簿（汎用版）　　年　月　日～　　年　月　日

管理番号	

施設所有者				設備製造者			
施設名称		系統名		設置年月日			
施設所在地		電話		使用機器	型式		製品区分	
運転管理責任者		電話			製番		設置方式	
点検事業者 会社名		責任者			用途		検知装置	
点検事業者 所在地		電話		冷媒量 (kg)	合計充填量	合計回収量	合計排出量	排出係数 (%)
使用冷媒	初期充填量 (kg)	点検周期	基準　実績 (月)					

作業年月日	点検理由	充填量 (kg)	回収量 (kg)	監視・検知手段 (最終)	センサー型式	センサー感度	資格者名	資格者登録 No.	チェックリスト No.	確認者

必要なとき

ご確認ください

■ 試運転・引き渡し時の確認

	会社名	担当者名	実施日
据え付け工事			/
試運転チェック			/
お客様への取扱説明			/

■ 定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わり専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、工事店にご相談ください。

契約会社	TEL（　　）		
契約日		担当者名	
点検日 1			
点検日 2			

■ 機器廃棄時の扱いについて

- この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
- 廃棄またはリサイクルする場合、また移動･再設置するときに冷媒回収が必要な場合は、法に基づく冷媒の回収･運搬・破壊・書面管理を行ってください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは･･･

商品相談窓口　空調110番

ナビダイヤル **0570-087-911**（有料）
上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645
※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。

＜営業時間＞ 24時間365日受付
＜対応事務＞ 機器に関するご相談・お問い合わせ
FAX **0276-20-0222**

●修理に関するご相談は･･･
設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-087-956**（パナくうちょうこーる）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

24時間 365日 受付

●沖縄地区のお客様は、☎（098）868-0242 に直接おかけください。

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**（パナは　イイヨ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

パナソニック株式会社　エアコン事業部
〒 370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田 1 丁目 1 番 1 号
© Panasonic Corporation 2013
85464609270001
BE0713-10913